

自然エネの活用考えよう

脱原子力発電と風力などの自然エネルギーの活用について考えるセミナーが27日、旭川市大雪クリスタルホール(神楽3の7)で開かれる。主催する北海道の未来を拓く会(札幌)の新藤大次郎会長は「セミナーで自然エネルギーの可能性について考えてみませんか」と来場を呼び掛けている。

脱原発を掲げる城信信用金庫(東京)



チラシを手にセミナーへの来場を呼び掛ける新藤会長

旭川で27日セミナー 脱原発の講演会も

顧問の吉原毅さんを講師に招く。同信金は東京電力福島第1原発事故から3週間後の2011年4月1日に脱原発を宣言。吉原さんは15年まで理事長を務め、企業の節電を支援する金融商品の開発などに取り組んだ。小泉純一郎、細川護熙両元首相らとつくる「原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟(原自連)」の会長を務め、全国で講演活動を行っている。

セミナーは2部構成で午後1時半から。第1部は太陽光や風力発電を取り上げたドキュメンタリー映画「日本と再生 光と風のギガワット作戦」のDVDシエスタ版を上映する。午後2時半からの第2部で吉原さんが講演する。

新藤会長は「食料生産基地でもある北海道に原発はいらない」と話している。参加費500円(高校生以下無料)。直接会場へ。問い合わせは同会の塩谷さん ☎090・15288・18062へ。

(相沢宏)